

次の「ニュースレター」は9月1日発行です。市内近隣センター、図書館、公民館などにおいてあります

NPO  こどもすぺーす 柏

ニュースレター

Vol.71 2017.7.1

特定非営利活動法人
NPO こどもすぺーす 柏

277-0005 柏市柏 1-7-1-301

パレット柏内

080-3738-8451

info.kodomospace@gmail.com

<http://kodomospace.sblo.jp/>

こどもがひとりの人間として尊重される社会をめざし、鑑賞とあそびを通して、生きる知恵と力を育てます。

2017 年度が
始まりました

連載 明橋大二先生の
子育てハッピーコラム⑦
＜本紙3面＞



今号のテーマ

「10歳以下の子どもが、あまり
甘えてこないときは、…」



デイキャンプにて チャンバラごっこ

マジシャンわか葉の
ハッピーファミリーマジックショー

9月3日(日)

アミューゼ柏 プラザ

詳しくは5面



松元ヒロソロライブ



10月13日(金)

19:00 開演

アミューゼ柏

クリスタルホール

詳しくは6面

柏まつり子どものお店

遊びに来てね!

柏駅東口

イトーヨーカドー裏

(タワーマンション近く)

記事は6面





2017 年度通常総会報告

5 月 28 日（日）13:30

パレット柏多目的スペースA

出席者 会員 20 名、傍聴人 1 名

今回はパレット柏に事務所を移転して初めての総会でした。

第 1 号議案の 2016 年度事業報告は、毎年恒例となった、スクリーンに一年間の事業の写真を映し出しての振り返りです。子どもたち、赤ちゃんとママ・パパの笑顔はじける写真の数々に一年間頑張った良かったなと感じました。大人たちが大笑いしている写真もありました。昨年度の特筆すべきことはパレット柏と 2 つの共催事業を行ったことです。

「パレット柏おはなし会」は 8 月にスタートし毎月第一水曜日に定期開催しておりママと赤ちゃんが楽しんで参加してくれています。会の発足以来

2017 年度通常総会 議決事項

第一号議案 2016 年度活動報告

第二号議案 2016 年度会計報告

第三号議案 役員の選出

第四号議案 定款の変更

全議案は満場一致で可決されました

理事 井野口典子 齊藤由美子

所英明 永田明徳

原田圭子 宮崎信子（五十音順）

14 年続けてきた「世界でひとつだけの絵本づくり」もパレット柏との共催で行うことができました。そのほか、おやこ舞台鑑賞会、キャンプなどの遊び、放課後子ども教室ステップアップ学習会など主催事業、共催事業、協力事業、合わせて 27 もの事業を行いました。

第 2 号議案として会計報告。第 3 号議案は役員選出についてです。今年はいよいよことに新役員が誕生し、理事が 6 人になりました。議案は全て満場一致で可決され、2017 年度の重点課題と事業計画の説明、質疑応答と続きました。質疑応答では事業日程の決め方、会費についてなど意義のある意見交換ができました。

2017 年度も忙しい一年となりますが、理事・専門部員を中心に会員と共に柏の子どもたちの心がより豊かに育つこと、すべての子どもが“自分のことが好き”と思えることを目指し努力していきたいと思います。今後共、市民の皆さまのご理解ご支援ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

理事長 井野口典子

鑑賞	
おやこ舞台鑑賞会 No.63 「みんな de らくご」 立川志の春	6 月 11 日（日） アミュゼ柏 プラザ
おやこ舞台鑑賞会 No.64 「マジシャンわか葉のマジックショー（仮）」 マジシャンわか葉	9 月 3 日（日） アミュゼ柏 プラザ
「松元ヒロソロライブ」 松元ヒロ	10 月 13 日（金） アミュゼ柏 クリスタルホール
あそび	
デイキャンプ （年 2 回）	6 月 4 日（日）、 秋 手賀の丘公園 キャンプ場
ふれあいキャンプ 2017	8 月 25～27 日 （金～日） あしがくぼ キャンプ場
その他	
パレット柏おはなし会	毎月 1 回 パレット柏
世界でひとつだけの絵本づくり	11 月 12・19・ 26 日（日） パレット柏
ほか	





明橋大二先生の 子育てハッピーコラム①⑦

10歳以下の子どもが、あまり甘えてこないときは、接する時間を増やしたり、スキンシップを増やしたいほうがいい

『子育てハッピーアドバイス』（1万年堂出版発行）より



愛情と甘えはパイプ詰まりを打開する力

親子のコミュニケーションがうまくいっていないことは、「心のパイプ詰まり」と例えることができます。

そして、親子のパイプが詰まりそうになったとき、その詰まりを押しつけて、流れを通そうとする力があります。

それが、親の側の愛情であり、子どもの側の甘えです。

親の愛情が、パイプを通して、子どもに伝わる時、子どもは愛されていると感じ、自己評価が高まります。

また、子どもが、親に甘えていくとき、親は、子どもをかわいいと思い、なおさら愛情がわいてきます。

愛情と甘えは、互いに、強め合う関係にあるのです。

実際、ちっとも甘えてこない子に、愛情をかけるのは、とても難しいです。

ですから、甘えは、パイプ詰まりを打開するのに、とても大切なものです。

世間では、愛情は大切だが、甘えはよくない、とよくいわれますが、これはまったく矛盾しています。

愛情を大切にすれば、甘えも大切にすべきなのです。

子どもによって、同じきょうだいでも、甘えるのが上手な子と、甘えるのが下手な子がいます

甘えるのが上手な子は、うまく親に取り入って、親を振り回します。

しかし、甘えるのが下手な子は、つついがまんしたり、遠慮したりしています。また、親の状態を敏感に察知する子は、自分で「甘えちゃいけない」とってしまうこともあります。

親も忙しいので、「この子は手がかからなくていいわ」くらいに思って、その結果、関わりが希薄なままで、大きくなっていきます。

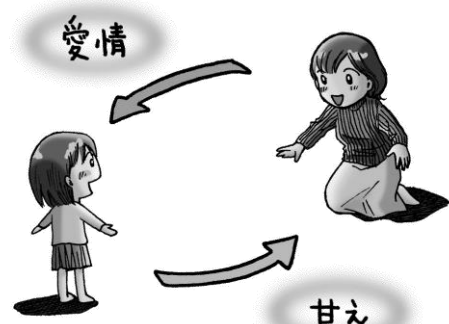
その場合は、親が自分を愛しているのかどうか、確信が持てない、結果として、自分の存在に価値があるのかどうか分からないままで、大人になってしまいます。

10歳以下の子どもが、あまり甘えてこないときは、どこかでがまんしているんじゃないか、と考えて、接する時間を増やしたり、スキンシップを増やしたりしてみましょう。叱りすぎの場合は、しばらく叱るのを控えてみましょう。

■プロフィール

明橋 大二（あけはし だいじ）

心療内科医、真生会富山病院心療内科部長、児童相談所嘱託医。著書『なぜ生きる』（共著）『みんな輝ける子に』『子育てハッピーアドバイス』ほか多数。子どもの権利条約に基づき、子ども支援の様々な活動・啓発を行う NPO 法人「子どもの権利支援センターぱれっと」理事長としても活躍なさっています。





立川志の春「みんな de らくご」

立川志の春さんの「みんな de らくご」、昨年に続く第2弾です。

昨年の「みんな de らくご」は大好評で、すぐに再演が決まりました。

今回の公演も前評判が高く、一般の方へのチケット販売も、早い時期に札止めになり、その後は、お断りしなくてはならないほどの人気でした。

今回の演目は「転失気（てんしき）」と「棒鱈（ぼうだら）」。



「転失気」は知らないことを認めながら、知らなかったかぶりを

する和尚さんが小僧の珍念に一杯食わされるお話。

「棒鱈」は江戸っ子と田舎侍の少々間の抜けたひと悶着。

会場には笑い転げる子どもたちの笑い声がずっと響いていました。落語の愉しさとともに、子どもたちの可愛い笑い声を聴くことができるのは、我々大人にとっても至福のひと時です。

終演後、アンケートを見た志の春さんが目を止め、コメントして下さった2つのことをご紹介します。

ひとつは「枕」（本題に入る前の短い前置きの話）が昨年と一緒にあったというアンケートについて。

高座の最初に「落語を初めて聞く人は？」とたずね、約半分が初めて落語を聞くという答えだったので、落語の基礎的なこと（ひとりで多くの人を演じること、扇子や手拭の使い方など）を話す必要があったそうです。

確かに昨年と同じような内容でしたが、学校から帰



ってきた子を迎える声のトーンでお母さんだったり、お爺さんだったり、お婆さんだったり、年齢や性別を演じ分ける落語家の“技”と“魅力”を感じながら、予備知識を得て、その後の落語の世界に自然に入り込むことができたのです。「枕」は落語家が客の状態をつかみ、巧みに演目へ導く腕の見せ所でもあるのですね。

もうひとつの「『てんしき』」の話テレビで見たことがあるんですけど、きいた方が楽しかったです。（小学5年生）というアンケートについては「よかった！」と声を上げ、本当に嬉しそうでした。

日本の伝統芸能である落語をいかに観客に楽しんでもらうか、子どもたちに落語の魅力をどう伝えるかを考え精進する若き噺家 志の春さんの真摯な姿を目にし、頼もしく思いました。

会場のアミューゼ柏・プラザのロビーでお別れしましたが、駅に向かう歩道側はガラス張りで、中から見送る我々の視線を再び浴びるため「恥ずかしいから外に出たら走ります！」と言って、会館の玄関を出ると、ほんとうに走り出したシャイな志の春さん。我々は笑いながら手を振って見送りました。志の春さん、お疲れ様でした！



【当日アンケートより】

・とてもおもしろくて笑い転げてしまいました（小
4 男）

・とても楽しい時間を過ごすことができました。笑
いすぎて涙がでました！！志の春さんの表情がよく
見えて良かったです。ありがとうございました（40
代 女）

・志の春さんの落語 2 席ともとても面白かったです。
こどもたちの反応の良さ驚きました。内容よりも言
葉（単語）に即反応して笑うのがおかしく見えて
楽しい気分になりました。2 席目の噺は酒の席のや
りとりでこどもには難しいのでは？と思いましたが、
爆笑でよかったです。笑ってた子の誰かが噺家にな
ってくれたらうれしいです。

（50 代 女） ほか多数いただきました。



◆ 次回の鑑賞会

マジシャンわか葉の ハッピーファミリーマジックショー

柏では初めてのマジックショーです。海外でも多数
の賞を受賞しているわか葉さんですが、元幼稚園教
諭ということもあり、子どもへ向けてのマジックに
は定評があります。ショーの後半では、身近なもの
を使ったマジックを教えてください。友だちに披露
して自慢しちゃいましょう！

おやこ舞台鑑賞会 No.64

「マジシャンわか葉の ハッピーファミリーマジックショー」

9 月 3 日（日）14:00 開演

アミュゼ柏 1F プラザ

【チケット】

前売 1,500 円 ペア 2,000 円 トリプル 3,000 円

当日 1,500 円（ペア・トリプルはありません）

【お申込み・お問合せ】

（特）NPO こどもすぺーす柏

電話 080-3738-8451



デイキャンプ



こどもすぺーす柏では、気軽にアウトドアが体験で
きる春秋のデイキャンプ、夏には 2 泊 3 日のふれあ
いキャンプを毎年行っています。

今年は 6 月 4 日に春のデイキャンプを行いました。
この日は、湿度も低く爽やかな日で、絶好のキャン
プ日和でした。

いつもなら半数近くがリピーターですが、今回の参
加者は 14 家族、そのうち 11 家族が初参加でした。
今回のメニューは、小さな子が多かったので、キャ
ベツやキノコなど包丁を使わずに調理できる野菜を
沢山用意しました。初参加者が多いデイキャンプで
したが、皆さんとても手際よく、短時間で美味しい
料理が完成しました。

昼食の後はお待ちかね、あそびの時間です。チャン
バラとドッチボールという簡単でみんなが参加でき
るあそびは、子ども達はもちろんですが、日頃走り
回る事のない大人にも楽しんでもらいました。

リピーターの方からは「毎回少しずつ子どもの成長
が見られ良かった」初参加の方からは「普段家では
やらない事がいっぱい出来た」「童心にかえって楽し
めた、子どもにとっても良い経験になった」など、
うれしい感想を沢山顶きました。

次は、夏のふれあいキャンプです。大型バス 1 台で
埼玉県秩父のキャンプ場に行きます。まずは 7/23
の事前交流会（説明会）に向けて準備を進めていま
す。今年はどんな家族と出会えるのか、今から楽し
みです。





柏市民活動フェスタ 2017

～あるいて のぞいて

たのしんで～

5月14日(日) 10時～17時

このイベントはこれから地域で何かしてみたいと
考えている市民を対象に、柏市内で活躍しているさ
まざまな市民活動団体を知ってもらい、地域活動参
加へのきっかけづくりを目的として、柏市民活動フ
ェスタ 2017 実行員会が主催するものです。

会場は柏駅東口サンサン広場(ダブルデッキ)、フ
ァミリかしわ前広場、柏駅前通りハウディモール、
京北ホール、パレット柏の5会場となりました。

健康、文化、学習、まちづくり、福祉、子ども、国
際交流、人権・平和など 70 を超える団体がそれぞ
れのパフォーマンスを繰り広げフェスタを盛り上
げました。

子ども関係だけでも、私たちのほか工作、バルーン
アート、折り紙、あそびコーナーなどもあり来場者
は一日楽しく過ごせたのではないのでしょうか。

私たちはフリマを出店し、日用雑貨などたくさん
の方に買い物を楽しんでもいただきました。一緒に行っ
たヨーヨー釣りは子どもたちに人気で、大人に見守
られながら遊んでいました。

また「デイキャンプ」「みんな de らくご」のチラシ
をお客様や通りがかりの方に配り、会の PR もしま
した。



松元ヒロ ソロライブ

実行委員 募集!

2012 年、14 年、16 年に開催し大好評であった
「松元ヒロ ソロライブ」。

社会を、政治を風刺し、笑いのめすスタンダップ・
コメディの才人ヒロさん。そのヒロさんが今年も柏
に帰ってきますよ!

時は 10 月 13 日(金) 19:00～アミューゼ柏クリ
スタルホールのライブに向けて、実行委員会が立上り
ました。一緒にヒロさんのライブを盛り上げて下さ
る方、大募集中です!



2016 年 柏公演より

【松元ヒロソロライブ】

10 月 13 日(金) 19:00 開演

アミューゼ柏 2F クリスタルホール

前売 2,300 円 中高生 1,000 円

当日 2,800 円 中高生 1,300 円

(当日券については、お問い合わせください)

* 第 2 回実行委員会

日時 7 月 12 日(水) 18:00～

会場 パレット柏多目的スペースA

(柏市柏 1-7-1-301 DayOne タワー 3 階)

お問合せ (特) NPO こどもすぺーす柏

080-3738-8451



柏まつり 子どものお店

7 月 29・30 日(土・日) 13:00～20:00

柏駅東口 イトーヨーカドー裏、タワーマンション近く

NPO こどもすぺーす柏では、今年も「子どものため
のお店」として、100 円で買えるおもちゃの販売か
ら 200 円くじ、コリントゲームなどをします。

100 円玉 1 枚で楽しめるお店、ぜひ遊びに来てく
ださい。

テントの屋根の
「こどもすぺーす」
のカラフルな文字
と、緑ののぼりが
目印です!



一昨年の様子

理事長の徒然

井野口典子

ある日、娘が神妙な声で電話を掛けてきました。「○○ちゃん、肘にひびが入りました。」

四月から幼稚園に行き始めたところ。早々に遊具からでも落ちてしまったのだろうか…。

しかしそうではなく、前日の夕方、下の子は抱っこ紐で寝ていて、○○ちゃんを自転車の後ろの子どもイスに座らせ走っていたところ、側道から飛び出してきた中学生の自転車にぶつけれ、自分は飛び降りたものの、電動自転車で重かったため支え切れず、自転車を倒してしまっただそうなのです。イスは頭まですっぽりカバーされていて安全にはできているのですが、肘だけは外に出ていたのです。ガシャーンという音と子どもの鳴き叫ぶ声に、近くにいた人たちが寄ってきてくれ、少々パニックになっている娘を助けてくれたそうです。近くの整形外科を教えてもらい、何とか行ってみたものの、ちょうど終わってしまったところで困っていると、先ほど教えてくれた方が、もう終わっているのではないかと心配し、もっと遅くまでやっているところを教えるために追いかけて来てくれたのだそうです。ようやく二件目の病院でレントゲンを撮ってもらい、ひびが入っていることがわかり、固定してもらって家に帰ったというてん末でした。ひびをあまり痛がっていない様子

に一安心。「親切な人がいてよかったね。ところでその中学生はどうしたの」と聞くと、その子はなんと「自分は悪くない!」と言って逃げて行ってしまったというのです。

大丈夫ですか? と言ってまずは心配するのが普通だと思っていたのですが、最近、まず自分が不利になることは避ける、すみませんなどと言って責任を負うことはダサイことというのが若い人の常識なのだそうです。なんて寂しい、悲しいことでしょう。

何か家や学校、社会の子どもの育成の仕方が間違えているのでしょうか。

子どもの失敗は責めるのではなく、失敗してから何を学ぶかが大切です。例えば子どもがお味噌汁をひっくり返してしまった時、「何をやっているの、ダメでしょう!!」と言うのではなく、「大丈夫? 熱くなかった? せっかく美味しかったのになくなっちゃったね。」などと言ってほしい。子どもはきつと、あー悪いことをしちゃったな。今度は気をつけよう、と自分から思うことでしょう。

娘は、「その子が家に帰ってから、あの人たち大丈夫だったかなあと心配してくれていたらいいなあ」と言っていました。せめてそうであってほしいと思います。



Cha Cha Cha

五才の女の子が体験レッスンに来ました。大きな目をクリクリさせて、ピアノやエレクトーンの周りを行ったり来たり、触ってみては私の方をチラチラ。

うたを歌ったり、音楽に合わせて体を動かしたり、鍵盤あそび、と二十分ほど体験レッスンをして、ママとお話ししました。

スイミング、公文と英語で週に四日の習い事。

加えてピアノが入ったら…遊べない!じゃないの!「忙しくて大変じゃないかしら?」「おうちでの練習が大事だけど、時間はとれますか?」とやんわり言ってみただけど、

「この子は歌うのが大好きで、本人もやりたいと言うから」「スイミングは、週一回にします」と言うのでレッスンに来ること。

帰り際、ママが「東大生の43%はピアノを習っていたとテレビで言っていました。私が頭が悪いから、今から手を打ちたいんです」

思わず笑ってしまいました。私は「普通」ですけど。「小さい時から指を一本ずつ独立させて動かすのは、いいと思いますよ」少し前までは、情操教育のために、とか、音楽を好きになってほしい、とか、だったのに、ね。

まだ楽器は持っていないので、二か月で見極めたいそうです。それは無理でしょ。「どちらにしても、親次第です、あなたは どうしたいの?」「苦しい練習を楽しさに変えてくれるのは、周囲の励ましと協力なのです。」

(編集長 辻千也子)

《こどもすぺーす これからの予定》

						7月
月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3 理事会	4	5 おはなし 会 子育て支 援部会	6	7	8	9
10 鑑賞部 会	11	12 ヒロ実会	13 SU ポレ ポレ	14 キャンプ しおり印刷	15	16
17 海の日	18	19 理事会	20	21	22	23 キャンプ 事前説明会
24/31	25	26 会費受 付日	27	28	29 柏まつり	30 柏まつり

今後の鑑賞会の予定

★松元ヒロソロライブ
10月13日（金）19:00 開演
アミュゼ柏クリスタルホール

★おやこ舞台鑑賞会 No.64
「マジシャンわか葉のハッピー
ファミリーマジックショー」
（マジシャンわか葉）
9月3日（日）
アミュゼ柏1F プラザ

お問合せ・お申込み
（特）NPO こどもすぺーす 柏
080-3738-8451

ふれあいキャンプ2017

8月25-27日（金-日）
あしがくぼキャンプ場

説明会
7月23日（日）13:00～
富里近隣センター

お問合せ・お申込み
（特）NPO こども
すぺーす 柏



						8月
月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9 おはなし 会 子育て支 援部会	10 ←	11 山の日	12 事務局夏休み	13
14	15 事務局夏休み	16	17 →	18	19	20
21 理事会	22	23	24	25 ふれあ いキャンプ	26 ふれあ いキャンプ	27 ふれあ いキャンプ
28	29 印刷発送 日	30 会費受 付日	31			
は事務所は開いていません						

~~~~~ 【皆様のご協力を】 ~~~~~

★会員になる 会の活動に参加する、子どものための活動を行う

正会員 入会金 1,000 円 月会費 1,500 円 （家族会員は年会費 500 円）

★賛助会員になる 会を資金で支える

個人一口 3,000 円／年 法人一口 10,000 円／年

★柏市民公益活動促進基金（柏・愛らぶ基金）に寄附する

税負担が軽減されます（2016 年度中のご支援は 85,000 円になりました）

~~~~~ 振込先：郵便振替 00160-3-684258 ~~~~~

記載されているすべてのイベント・内容については、事務局までお問い合わせ・お申込みください。
または会のブログ <http://kodomospace.sblo.jp/> をご覧ください。